

# かつらぎ

2024年 (令和6年) 8月



つれもてカフェ杏 (笠田東) 見学

## 特集 笠田高校 まったりカフェ 開催に向けて動き出す





# 笠田高校 まったりカフェ カフェ開催に向けて動き出す



笠田高校は、「自主・友愛・健康」校訓のもと地域とともに歩む学校を目指し、地域への愛着心、学びに向かう力を育むため、地域と連携・協働した取り組みに力を入れていきます。

商業科3年、課題研究の授業では、研究テーマに分かれ、地域の課題を、商業の学びを生かして、自分たち（高校生）だからできること”の視点で課題解決に取り組んでいます。

その一つ「ウェルフェア(福祉)探究」では、生徒18名が「認知症とくらし」について学びを深め、まったりカフェ(※)の開催に向け、動き始めています。

(※)まったりカフェとは…  
笠田高校生が運営する認知症カフェ。地域の皆さんと楽しいひと時を過ごし、まったりとつながることを目指します。

## 課題研究「ウェルフェア(福祉)探究」

### まったりカフェ 開催に向けた取り組み

#### 4月～5月：自主学习

- ・図書館で資料から認知症について学ぶ
- ・カフェでどんなことをしたら喜んでもらえるか考える

#### 6月：認知症について理解を深める

- ・認知症サポーター養成講座を受講
- ・つれもてカフェ杏(笠田東)見学

#### 7月～8月：カフェ開催に向けて準備

- ・チラシ作り、必要物品などをそろえる

#### 9月～11月：カフェの開催

- ・リハーサル1回実施後、カフェ2回実施(場所は笠田公民館を予定)

#### 12月～3月：課題等について話し合う

- ・今年度得た学びや来年度に向けての課題等について話し合う

6月4日(火)  
認知症サポーター養成講座

認知症の症状や影響、認知症の方との接し方、コミュニケーションの方法など、基礎を学びました。

6月11日(火)  
つれもてカフェ杏(笠田東)見学

講座で学んだことを実践する場となり、認知症の方や地域の方と楽しいひと時を過ごしました。

### 生徒の声

#### 認知症に対する考え方に変化

- 自分だったらと考えた時すごく大変だと思った。今よりもっと認知症の方に親切にしようと思った。
- 認知症は誰しもがなってしまいう可能性があるんだなと思った。
- 自分が知っている認知症は大雑把なもので、ただ物忘れがすごいと思っていたけど、症状の一つとして、幻覚も見えるんだと思った。
- 認知症でも種類が色々あって、蛇が見える人もいたり、すぐ忘れたことに対して泣いたり、いろんな人がいるんだなと思った。

### 先生の思い

#### 地域社会に貢献できる生徒に

●認知症カフェの企画・運営を通して、自分とは立場の違う方との関わり方、またその関わりから、より多くのことを学んでほしいです。同じことを同じ時、同じ場所で経験しても、自分と人とは感じ方や思いが違うこと、自分の小さな気づきや気遣いが、相手の気持ちを楽にすることがあること、また、その逆もあることを学んでほしい。この経験が、将来の何かしらの助けになれば、また地域の人の交流を通じて、地域社会に貢献できる生徒になってほしいと思います。

オレンジリングは  
認知症サポーターの  
証です。



### お問い合わせ

地域包括支援センター  
☎0736-22-2322



- 認知症はどんどん忘れていってしまうと思っていたけど、昔のこととはちゃんと覚えているんだなと思った。
- 会話は本人のペースで、相手の言葉を使って対応するとよいと分かった。
- 認知症って忘れるだけだと思っていたけど、怒りやすかったり、忘れていたことに対して泣いたり、人それぞれだなと感じた。
- 受講前は認知症に対して「怖い」と偏見を持っていましたが、受講後はその偏見がなくなり、加えて正しく接すれば、他の人と同じようにすることができるとも思えないと考えました。

#### カフェ開催に向けての意気込み

- 参加者と話す時は目線を合わせて、大きすぎず小さすぎずの声が大さだということを学んだ。
- 積極的に話しかけてあげたほうがいいのかなと思っただけ、まず見守ることも大切。
- 声をかける時は背後から声をかけない。
- お客さんが来てカフェするだけだと思っただけ、一人暮らしや一



- 人である人が来て、だれかと話をしてコミュニケーションが取れる場所であると分かった。
- お客様と接する時にすぐに声かけするのではなく、見守ったり、必要に応じて声をかけたりと、様々なことを心がけて接したいと思えました。
- 思っている以上に一人一人としっかりコミュニケーションをとる必要があるなと思った。
- 前まであまりカフェのイメージがつかなかったが、こういう風に接したらいいかわかったのでカフェでも出来たらいいなと思った。



# 暑中お見舞い申し上げます お体に気をつけてお過ごしください



笠田小学校 妙寺小学校 大谷小学校 梁瀬小学校  
 笠田小学校 笠田中学校 妙寺中学校 絵手紙小組

まごころ弁当（社会福祉協議会の配食サービス）の利用者や高齢者施設の皆さんが、暑い夏を元気に乗り越えていただけよう、小・中学校の児童・生徒と絵手紙のグループが暑中見舞いのハガキ作成に取り組みました。

ハガキには、「これからも暑い日が続くのでお体に気をつけてお過ごしください」「こまめに水分をとってください」「そうめんは暑い日にぴったりなので暑い日に食べてくださいね」など、高齢者の皆さんの健康と安全を願いながら、涼しげな夏のイラストとともに、一枚一枚丁寧に仕上げていました。



## 妙寺小学校6年 平和な社会について考える みんな仲良く、人に親切にしてほしい



妙寺小学校は、かつらぎ町忠霊顕彰会が募集している、平和な社会について考える作文に取り組むため、「戦争を知る人から、実際の体験談を子どもたちが聞くことで、学びが深まるのではないか」との思いから、6月19日(水)、6年生59名を対象に平和学習を実施しました。

終戦当時小学1年生だった森田和甫さん(丁ノ町・父が戦死)に戦後食料がなく、母と兄とともに過ごした小学生から高校生までの生活についてお話いただきました。

### 森田さんの話を聞いて

Q 一番苦労したことは何ですか？  
 A お母さんが一生懸命やった。ちよつとでもお母さんを楽しませてあげたいという気持ちが強かった。苦労というより仕方なしです。あれ欲しい、これ欲しいってお母さんによく言いませんでした。食べていくのに精一杯でした。

Q どんな勉強をしましたか？  
 A 家ではあんまり勉強をしないけど、学校の授業は真剣に聞き、わからなければ先生にたくさん質問しました。だからみなさんも何でも先生に聞いてください。納得できることが大切だよ。

Q 生活の中で一番楽しかったことは何ですか？  
 A 釣りに行く時が一番楽しかった。今でも川に釣りに行きます。何か一つでも好きなことを趣味に持つといいよ。



### 話を終えて... 子どもたちに伝えたいこと

今の世代は本当に幸せだなあとつくづく思います。戦後79年になるが昭和30年頃まで物のない時代が続き苦労しました。



森田和甫さん(丁ノ町)

平和とは、みんなが仲良くし、いろんなことに協力して成り立つものだと思います。

今の日本や世界を見てもそういう状態ではないと思います。これから大人になっていく小学生のみなさんは、いろんな気配りをしてみんなが仲良く、我慢できる時は我慢をして、人に親切にしてほしいです。人のお世話をして自分も成長できると思います。今はいろんなスポーツや習い事が自由でできますが、周りの人に感謝してしっかり身に付けてほしいです。

お問い合わせ  
 町社会福祉協議会 地域係  
 ☎0736-22-4311



お問い合わせ  
 町社会福祉協議会 地域係  
 ☎0736-22-4311



職員6名が能登を応援

# 微力ではあるが無力ではない

ボランティアとして活動

感想

■6月21日(金)・22日(土)

石川県七尾市へ災害ボランティアとして行ってきました。

「微力ではあるが無力ではない」

昨年、かつらぎ町の豪雨災害の時に世話になったTEAM

B-DASHの藤丸さんの言葉で

す。この言葉が私たちの気持ちを前に押ししてくれ、石川へと向かう

ことができました。活動終了後、藤丸さんの案内で輪島市を訪れ、

被害の大きさに言葉を失いました。



○自分の大切な町や日常、家族や友人が、一瞬にして失ってしまったんだと目の当たりにしました。がそれと同時に、能登の皆さんが前向きに頑張っている姿に心を打たれました。

○「自分の地域の防災・減災について改めて考えなければ…」その思いが一層強くなりました。

○「どう動けるか？」を自問自答。社協マンとして、人として大切な人をどう守るか考えました。

○ボランティア活動を通じて、自分自身の生活や価値観について考える機会になりました。

○復興にはまだまだ時間と支援が必要。1人ではほんのわずかな支援だけど、支援者が増えることで大きな力に！

○個人では微力ですが、全国から集まれば大きな力になります。石川県は未だ全国の支援を必要としています。



コーナー

## ま〜るく、つながる人と人

“地域づくり”を応援します!!

16号

### みんなで100歳目指します😊

『すこやか体操教室』は四郷公民館で毎月2回活動しています。

#### 活動日のタイムスケジュール

9:00 ~ 11:00 運動タイム

DVDを活用し、シニアエクササイズ。熊谷代表独自のエクササイズも…

11:00 ~ 12:00 おしゃべりタイム

机を囲み、コーヒーを飲みながらホッと一息。



熊谷代表

“運動”と“おしゃべり”この2つが揃うことが大切です。この活動がみんなの元気の源になっています。



運動



おしゃべり

## 善意のご寄付

(6月1日～6月30日 敬称略)

次の方々から社会福祉協議会へ善意の寄付をいただきました。寄付金は、広く地域福祉活動の推進に役立てさせていただきます。

### ◆遺志として

大江 ひろみ	亡父	林田敏朗	妙寺
廣畑 晴俊	亡父	晴夫	丁ノ町
永野 公一	亡母	幸子	笠田中
上田 英樹	亡父	和夫	笠田東
西前 文雄	亡母	ユリ子	笠田中
子安 祐憲	亡母	攝子	萩原
澤田 俊幸	亡母	縫子	妙寺
堀田 洋子	亡父	治雄	大藪
妙中 和哉	亡父	喜代和	妙寺
上東 秀明	亡母	榮子	花園北寺
山田 充孝	亡母	喜久子	笠田中
表野 晃久	亡父	眞澄	妙寺
南垣内 智宏	亡父	惣兵	下天野
谷口 晴紀	亡父	安弘	新田

### ◆篤志寄付として

匿名1件

ありがとうございました

## ありがとう



(6月1日～6月30日 敬称略)

### ★使用済切手・ハガキ収集に協力いただいた方

ボーイスカウト伊都第3団  
医療法人共栄会名手病院  
日進化学(株)和歌山工場  
はりま堂鍼灸院・匿名2件



### 平和な社会について考える作文表彰式 かつらぎ町戦没者追悼式

日時：8月15日(木)

表彰式 10時～10時15分

追悼式 10時15分～11時30分

会場：総合文化会館 大ホール

主催：かつらぎ町忠霊顕彰会

※台風などにより警報が発令された場合は、  
8月23日(金)に延期となります。

お問い合わせ 町社会福祉協議会

☎0736-22-4311

誰でも  
参加できます

申込不要

## 令和6年能登半島地震災害義援金 総額1,861,192円

協力いただいた方

(1月4日～6月30日 順不同 敬称略)

浦中みつる・尾鼻重和・森川敏至・森川幾生・大川眞弘・寺田知子・前芝享子・  
中丸幸子・森賀代子・浦藪三朗・溝端洋子・新宅正和・南出香予子・かつらぎ地区  
交通安全母の会・喫茶あいあい・あやとこうじおさむ・のすかん・かつらぎ町自治区長会・佐野  
ふれあい館サークル連絡会・真明会・西沢田谷口町内会・伊都橋本年金者組合卓球小組・かつら  
ぎ町母子保健推進員会・四邑育成会・笠田中学校・新田自治区・大谷神社・かつらぎ町勤労者  
会・ボランティアまつり・匿名18件・義援金箱(町役場・町役場花園支所・地域福祉センター)



こまった時は、気軽に相談しよう!!



### もの忘れ相談

8月5日(月)・19日(月)

受付 13時～15時(先着順)  
場所 町地域福祉センター2階  
問合せ 町地域包括支援センター  
☎ 0736-22-2322

年相応のもの忘れ?認知症?迷ったら  
ご相談を(当日電話での相談可能)

### 無料法律相談

8月13日(火)・26日(月)

受付 13時30分～15時30分(先着順)  
場所 町地域福祉センター2階  
問合せ 町社会福祉協議会  
☎ 0736-22-5222

法的なトラブルに弁護士が相談に応じて  
います(相談時間は16時まで)

### ふくし何でも相談

月～金曜日(祝日除く)


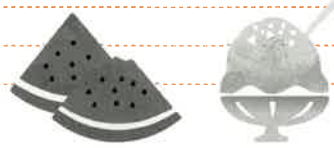
受付 8時30分～17時15分  
場所 町地域福祉センター2階  
問合せ 町社会福祉協議会  
☎ 0736-22-5222

日常生活上の困りごとに幅広く対応  
職員が相談に応じています



## 社会福祉協議会・福祉団体

## 地域のボランティア活動

1	木	つれもてカフェ(13:30~15:30カフェ壱)	
2	金	友愛電話(13:30~15:30) 手話サークル夢(13:30~15:00)	
3	土		
4	日		
5	月	もの忘れ相談(13:00~15:00) 朗読山びこ(9:00~16:00)	
6	火		手話伊都手のひら(19:30~21:00妙寺公民館)
7	水		よりみち・ひきこもり相談会 ※要電話予約 (13:30~15:30よりみち菊谷) よりみち・親の会(19:00~21:00大谷地域交流センター) 手話サザエさん(19:30~21:00笠田ふるさと交流館) ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00かつらぎ公園堤防)
8	木		<b>ひきこもり青年のための「居場所」</b> <b>日時</b> 月~金(祝日除く) 13:30~15:30 ※5日(月)かき氷を食べたりボードゲームをしよう ※20日(火)小中高生相談 ※毎週金曜日 女性相談 <b>場所</b> よりみち菊谷 (大谷) (問) NPO法人よりみち ☎090-7093-9595
9	金	つれもてカフェ(10:00~12:00喫茶たんぼぼ)	
10	土		
11	日	山の日	
12	月	振替休日	
13	火	無料法律相談(13:30~15:30) つれもてカフェ(13:30~15:30みまもりショップ杏)	ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00かつらぎ公園堤防)
14	水		<b>つれもてカフェ</b> 赤ちゃんから高齢者までどなたでも 自由に参加することができます。 認知症について気軽に学び、同じ 悩みを持つ方とつながり、専門的 な相談もできます。(1日・9日・13日・22日・26日) (問) 地域包括支援センター☎0736-22-2322
15	木	平和な社会について考える作文表彰式及び かつらぎ町戦没者追悼式(10:00~11:30総合文化会館) 認知症家族の会(13:00~15:00)	
16	金		
17	土		
18	日		
19	月	もの忘れ相談(13:00~15:00)	
20	火	認知症サポーター養成講座(13:30~15:00) 布のおもちゃ(13:30~16:00)	三ツ葉会(13:30~15:00丁ノ町地域交流センター) 手話伊都手のひら(19:30~21:00妙寺公民館)
21	水		手話サザエさん(19:30~21:00笠田ふるさと交流館) ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00かつらぎ公園堤防) シニアカフェ「風鈴をつくろう」65歳以上対象(13:30~15:30よりみち菊谷) はっぴーサークル(13:30~15:30笠田ふるさと交流館)
22	木	つれもてカフェ(13:30~15:30デイサービス夢心) 友愛電話(13:30~15:30)	
23	金		
24	土		
25	日		
26	月	無料法律相談(13:30~15:30) つれもてカフェ(13:30~15:30喫茶エスキース)	
27	火		
28	水		ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00かつらぎ公園堤防)
29	木	点字サークルあすなろ(9:00~12:00)	
30	金		
31	土		

★実施場所の掲載がない所は、  
地域福祉センターです。

☒ 令和6年能登半島地震  
災害義援金を受け付けています  
日本赤十字社かつらぎ町分区分